

1年SS基礎 #6 20210615 担当：堀／齊藤彬／廣原／河端／柴崎／本岡／丸木／村山

緊急事態宣言下での授業において、グループワークや実験は難しいため、今後の文献調査に必要な「研究論文検索方法」および「研究論文の基本構成」を知るために、個人での調べ学習・発表を軸にした活動を行う。		
(前半) 5校時	0. 諸連絡 (5 min) 1. カルタバトルの準備 (各自) (40 min) ※第1講義室で実施	スケジュールの確認など (『課題研究メソッド』代末提出生徒から回収) ※並行して発表会場準備
休み時間	会場へ移動 / 課題等, 未提出者の指導	
後半 (6校時) (7校時)	3. カルタバトル予選 (85 min) 休憩含む ※第1講義室へ移動 4. EXIT TICKET の記入・提出 (5 min) 5. 結果発表	※4会場に分かれて実施 発表後, classi アンケートで投票
詳細 ・ ●生徒の動き		* 教員の動き
13:35	●授業開始・今日の流れを説明 0. 諸連絡	担当：村山 ・スケジュールの確認など
13:40	1. カルタバトルの準備 (各自) (40 min) ●発表方法の確認 Apple TV にミラーリングして実施する ●発表スライドの仕上げ	担当：村山／各会場担当者 * 発表方法の説明後, 教員打ち合わせを実施します。 * 発表会場の準備にご協力ください。 A. 物理室：堀, 河端 B. 第1講義室：村山, 丸木 C. 化学室：齊藤彬, 廣原 D. 第3講義室：本岡, 柴崎 ※第3講義室が空いていなければ, 視聴覚室等, 空き教室を見つけてください。
14:20	●会場へ移動 / 課題等, 未提出者の指導	担当：村山／丸木
14:30	3. カルタバトル予選 (85 min) 休憩含む ●発表・質疑応答 ●投票 ●15:55 になったら第1講義室へ移動 ●時間が余ったら EXIT TICKET を記入	担当：各会場担当者 * 各会場担当者のファシリテートで予選を実施してください。チャイムに合わせて休憩を取って構いません。 * 全員発表後, classi に配信しているアンケートで「投票」をさせてください。
16:00	4. EXIT TICKET の記入・提出 (5 min) ●発表の自己評価を含む	担当：村山／集計担当：齊藤・本岡
16:05	5. 結果発表	担当：丸木 Classi のアンケート結果から, 決勝進出者を発表する。決勝進出者は, 来週発表。発表・スライド内容を決勝までに変更してもよい。
16:10	終了予定	

※第1回 Nichidai カルタバトルについて

カルタ (charta)

-ラテン語で「紙」「論文」の意。日本語の「カルタ」、英語の「card」、ドイツ語の「Karte」の語源。

●ビブリオバトルの変形

好きな論文を紹介し合い、オーディエンスの投票によって「チャンプ論文」を決めるバトル

●背景・目的

緊急事態宣言下での授業において、グループワークや実験は難しい。

そこで、今後の文献調査に必要な「研究論文検索」の方法および「研究論文の基本構成」を知るために、個人での調べ学習・発表を軸にした活動を行う。

●内容・方法

- ・ビブリオバトルは「トーク」のみだが、カルタバトルは「スライド」を用いる
- ・スライドの内容は次のとおりとする。

- ①論文のタイトル・著者名
- ②興味をもった理由
- ③背景・リサーチクエスチョン
- ④仮説
- ⑤検証方法・実験方法
- ⑥結果
- ⑦考察
- ⑧今後の課題
- ⑨論文を読んだ感想

●スケジュール

6/9 (水) 説明・準備

6/12 (土) 論文タイトル提出 (Classi アンケート)

6/16 (水) 予選 (A~Dの4グループに分かれて、1位・2位を決める)

※4 教室に分散 (物理室:堀, 化学室:齊藤彬, 第3講義室:本岡, 第1講義室:村山)

6/21 (水) 決勝 (各グループの上位2名, 計8名からチャンプを決める)

決勝の様子は後日, SSHチャンネルでオンデマンド配信

●発表時間

予選 … 1人あたりの持ち時間を4分とし, おおむね発表3分+質疑1分

決勝 … 1人あたりの持ち時間を5分とし, おおむね発表3分+質疑2分